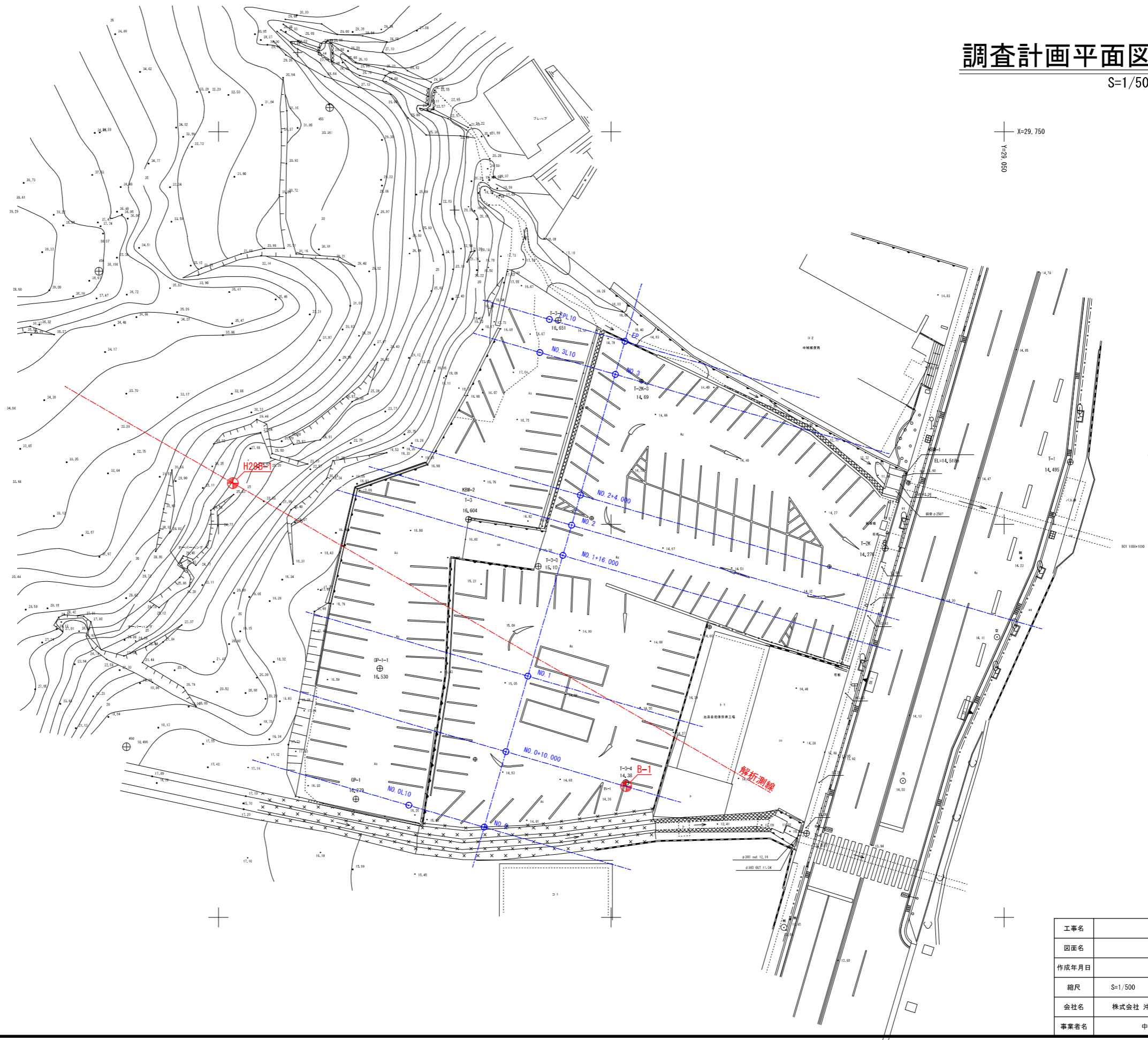
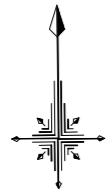


調査計画平面図

S=1/500

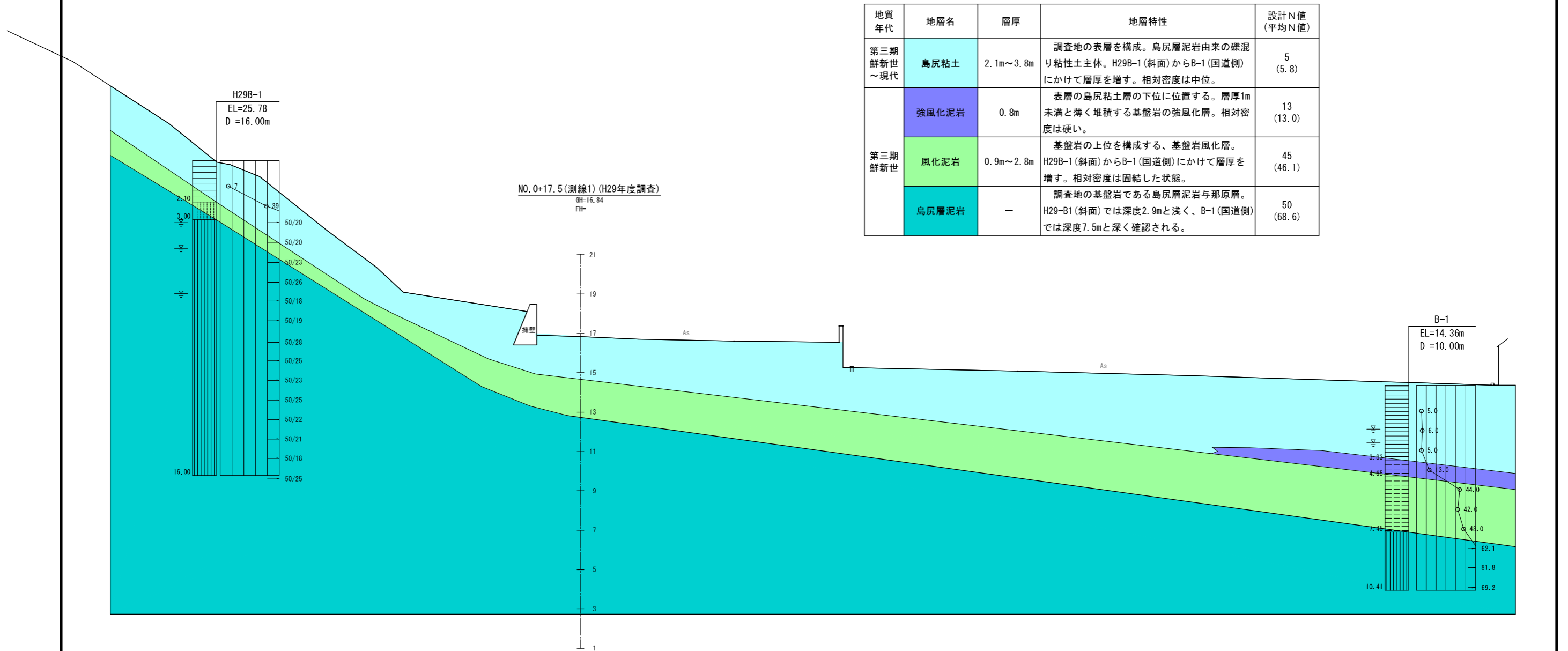


X=29,750
Y=29,050

工事名	
図面名	調査計画平面
作成年月日	令和元年12月
縮尺	S=1/500 図面番号 /
会社名	株式会社 沖縄土木設計コンサルタント
事業者名	中城北中城消防組合

推定地質断面図

S=1/100



地質年代	地層名	層厚	地層特性	設計N値 (平均N値)
第三期 鮮新世 ~現代	島尻粘土	2.1m~3.8m	調査地の表層を構成。島尻層泥岩由来の礫混り粘性土主体。H29B-1(斜面)からB-1(国道側)にかけて層厚を増す。相対密度は中位。	5 (5.8)
	強風化泥岩	0.8m	表層の島尻粘土層の下位に位置する。層厚1m未満と薄く堆積する基盤岩の強風化層。相対密度は硬い。	13 (13.0)
第三期 鮮新世	風化泥岩	0.9m~2.8m	基盤岩の上位を構成する、基盤岩風化層。H29B-1(斜面)からB-1(国道側)にかけて層厚を増す。相対密度は固結した状態。	45 (46.1)
	島尻層泥岩	—	調査地の基盤岩である島尻層泥岩と那原層。H29-B1(斜面)では深度2.9mと浅く、B-1(国道側)では深度7.5mと深く確認される。	50 (68.6)

工事名			
図面名	推定地質断面図		
作成年月日	令和元年12月		
縮尺	1/100	図面番号	/
会社名	株式会社 沖縄土木設計コンサルタント		
事業者名	中城北中城消防組合		